

# 令和6年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
装具学		講義	谷 和真	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>装具の概要を理解し、臨床において対象者の障害、症状などとの関連を捉えられるようにする。また、対象者への装着を踏まえ、その適合や治療プログラムを検討する等につながるように、装具の選択することやニーズを考えることができる基礎を身につける。</p>				
授業の到達目標				
<p>・装具の目的を説明できる。・装具の基本的な構造や機能について説明できる。・装具の種類、適応疾患、機能について説明できる。・下肢装具の適合性を確認するために、チェックアウト項目を説明できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	装具学総論			
2	下肢装具の部品とその機能 1			
3	下肢装具の部品とその機能 2			
4	短下肢装具			
5	長下肢装具・股装具・膝装具			
6	靴型装具			
7	下肢装具のチェックアウト			
8	体幹装具、側弯症装具			
9	上肢装具			
10	疾患別装具の処方：脳卒中片麻痺 1			
11	疾患別装具の処方：脳卒中片麻痺 2			
12	疾患別装具の処方：整形外科疾患 1			
13	疾患別装具の処方：整形外科疾患 2			
14	疾患別装具の処方：対麻痺・小児の装具			
15	装具学まとめ（国家試験対策を含む）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題				
小テスト	20%			
平常点				
その他				
自由記載	授業の中で一度小テストを実施します。範囲は授業の中で説明します。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
15レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 装具学 第2版	石川朗 編		中山書店	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
義肢装具学テキスト 改訂第3版	細田多穂 他		南江堂	
自由記載				
備考				